

令和6年度新分野進出支援事業 ハンズオン（伴走型）支援
募集要項

1 事業趣旨

CASE やEV シフトの急速な進展など、自動車産業を取り巻く環境が大きく変化している中、特に内燃機関系部品を製造するサプライヤーにとっては、自社製品ニーズが減少することが予想される。

こうした状況の中において県内サプライヤーは新たな分野に挑戦し、新市場の開拓や経営の多角化を図ることが不可欠であることから、本事業では、新分野進出や新規事業を始めるにあたっての長期的なビジネスプランの達成を目指した伴走支援を行います。

2 支援内容

新分野展開における将来目標に向けた取組について、製品開発を得意とする専門家による伴走支援を行うことで、本事業終了後も継続した活動が可能な体制を目指します。

(1) A ビジネスプラン作成コース

長期的なビジネスプランの達成に向けて、困りごとを起点としたアイデア出しからコンセプト立案・事業プラン作成までを支援する。

(2) B 新製品開発コース

アイデアを形にするため、上記(1)の内容に加え事業化に向けた試作・製品開発までを補助金の活用も検討しながら支援する。

3 支援対象者

中小企業基本法（昭和38年7月20日法律第154号）第2条に規定する中小企業者であり、岡山県内に事業所を有し、自動車関連の事業を行っている企業とする。そのほか、岡山県自動車関連企業ネットワーク会議に加入する企業については、企業規模を問わず、対象とする。

4 支援期間

支援企業選考後～令和7年3月10日まで

5 費用負担

本事業の実施に要する伴走支援の専門家に関する経費（謝金および旅費等）について、公益財団法人岡山県産業振興財団（以下、「財団」という。）が支給することとし、原則として企業負担は下記のとおりとする。なお、企業が事業計画を実行するために要する諸経費（試作費用等）は企業負担とする。

(1) A ビジネスプラン作成コース

無料

(2) B 新製品開発コース

120,000円（税抜）

6 募集企業数

(1) A ビジネスプラン作成コース

4社

(2) B 新製品開発コース

1社

7 申請方法

(1) 提出書類

下記の書類を募集期間内に財団にメールにて提出してください。

- ①申請書（様式第1）
- ②その他参考となる書類（会社のパンフレット等）
- ③アイデアシート ※B 新製品開発コースへ申請する企業のみ提出

(2) 提出先

〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301 テクノサポート岡山 3 階
（公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 担当：勝野・小西
TEL 086-286-9651 FAX086-286-9676 E-mail jidousya@optic.or.jp

(3) 募集期間

令和6年6月7日（金）～6月28日（金）午後5時まで

8 支援先企業選考方法

(1) 書面選考

募集期間中に申請があった事業者について、財団が書類選考を行います。

(2) 面談選考

書類選考で選定された企業について、専門家および財団との三者面談による選考を行い、支援先企業を選定します。

(3) 選考項目

選考は下記の観点から行います。

- ①新分野展開への意欲を有していること。
- ②伴走支援の効果が得られるよう、経営者をリーダーとして構成されたチームが専門家と密な連携を図ることができ、事業の実現可能性があること。
- ※B 新製品開発コースについては、経営者、その他準ずる人の参加を必須とします。
- ③経営者だけでなく、主体的に取り組む従業員がおり、本事業終了後も取組が根付く組織体制になっていること。

(4) 選考結果

支援先企業については、伴走支援決定通知書（様式第2）にて通知します。

9 その他の留意事項

(1) 企業の対応義務

支援先企業は、下記の義務に対して責任をもって対応していただく必要があります。

- ①当事業が円滑かつ効果的に実施できるよう、伴走支援を行う専門家や財団に対して、協力精神をもって実施すること。
- ②事業終了後は支援内容等報告書（様式第3）にて、財団に成果の報告をすること。

(2) 支援成果の公表

本事業を通じて行った支援の内容について、他の企業や支援機関などに対する普及啓発のため各種報告会等を通じて広く公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。